

各地区剣道連盟御中
各関係団体御中
会員各位

一般財団法人愛知県剣道連盟
理事長 祝 要 司

新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起

11月28日、新たに2684人の新型コロナウイルス感染者が確認され、過去最多を更新し、重症者もこれまでで最も多い440人となりました。名古屋市の一部でも酒類を提供する飲食店などに時短営業要請がなされ、新型コロナウイルス感染症感染の拡大は日に日に厳しい状況になってきています。

昨日、公益財団法人全日本剣道連盟から下記の内容の通達がありましたので、会員の皆様方にその内容をご通知いたします。

【新型コロナウイルス感染症に関する留意事項】

- 稽古に当たってはマスクの着用を徹底すること。シールドは極力着用とするが、高齢者（60歳以上）は必ず着用すること。
- 道場内の換気に努めること。換気は、出入口、窓等を複数開口することとし、複数開口できない場合は送風機を利用すること。複数開口できる場合でも送風機の使用は効果的であるので、極力利用すること。
- 稽古後の会食は控えること。特に子供を指導する立場の者は特段の注意をすること。やむを得ず会食する場合は、少人数で行う、食事をするときには会話をしない（会話をするときにはマスクを着用する）、短時間とする等、政府、地方公共団体の指針を遵守すること。

感染が拡大している今、稽古後の会食と不十分な換気環境における稽古は、感染リスクが極めて大きいと思いますので、会員の皆様方におかれましては、上記内容について十分に注意を払い、感染拡大の防止に努めてください。それぞれの団体、学校、道場などにおいても周知徹底していただきますようお願いいたします。

以上